



ビッグデータ処理のお悩みをエスペリックがコスト1/10 スピード100倍で解決します。

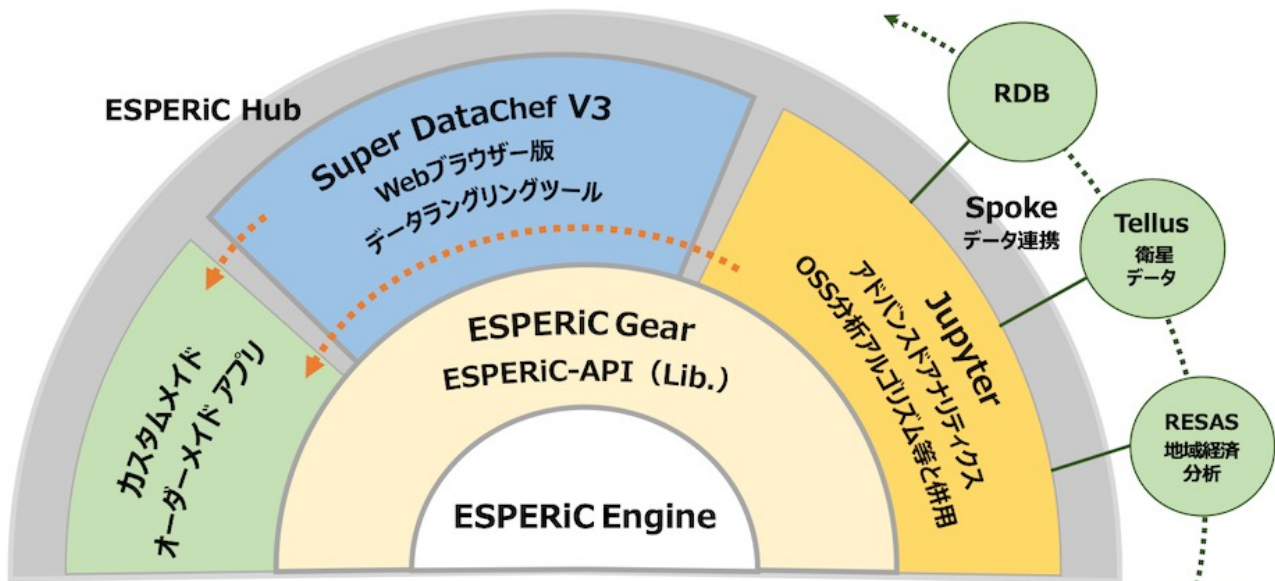
「こんなお悩み」はありませんか？

- データ分析の準備/前処理に多くの時間がかかっている
- オープンデータを取込み既存データと組合せた分析で予測やインサイトを得たい
- ビッグデータが手軽に操作/処理できない
- 受注や売上データの件数が多くなり ExcelやAccessでは処理が限界
- DBバッチ処理が予定した時間内に終わらない
- 会社名の表記が異なっている ABC株式会社、ABC(株)、abc株式会社
- 新システム移行する旧データがブラックボックスで移行作業の見積りができない
- ビッグデータ処理のための設備コストが高すぎる

ESPERiCは「これらのお悩み」を解決します。

ESPERiCの3つのソリューション（太枠は製品同梱コンポーネント）

- SDC V3（青色）GUIでビッグデータをハンドリング
- JUPYTER（黄色）REPLでビッグデータをハンドリング
- GEAR API（緑色）APIでビッグデータをハンドリング



ESPERiC Engineの主な機能：ビッグデータの表計算とリレーショナル演算機能をサポート

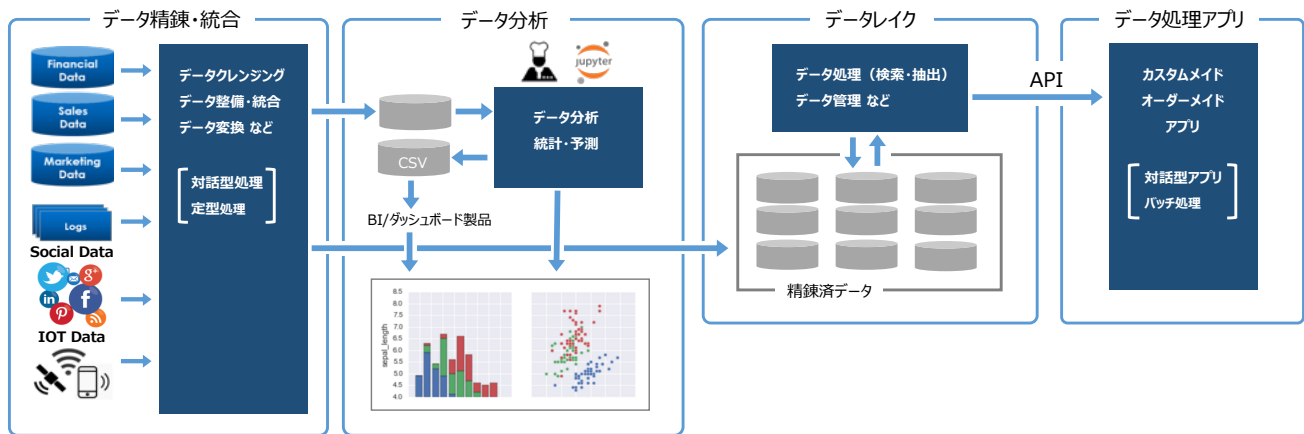
- データ取り込み
- マッチング（ジョイン、ユニオン）
- 加工・編集
- 検索
- ソート
- 集計
- カテゴリズ
- セット演算
- 計算（四則演算、論理演算、文字列演算）
- 項目サマリー（データ内容、個数表示）
- データ書き出し

オプション機能

適用分野

ビッグデータでもすぐに結果が得られ瞬時に意思決定が可能、既存システムに影響を与えずデータ資産を活用、変化(法改正など)への適応力が高く、導入効果が大

日頃の企業活動で生まれる取引ログデータやIoTデータなどのビッグデータを普段お使いのノートPCやデスクトップPCで超高速処理できます。最大20億行※1、512項目のビッグデータをSuperDataChef V3またはJupyter Notebook/Lab※2でストレスなく扱えます。また、APIを使い高速データ処理アプリの開発もできます。



業務	内容
アドホックなデータ分析	セルフサービスBI、アドバンスドアナリティクス (Jupyterでオープンソースの分析アルゴリズムと併用)
データクレンジング	データ分析・機械学習・AIの前処理、マスターデータ作成
データマイグレーション	データ移行、データ統合、移行データプロファイリング
データ加工・編集	データチェック、データ変換、単位合せ (cm/in, g/lb)
データ検索・抽出	名寄せ・重複データ排除、カード不正使用パターン検出、突合 (とつごう)
巨大データ処理	POSデータ分析、IoTデータ管理、BOM (部品表) 展開、MRP (資材所要計画)
Excel/Access業務の改善	データ分析/レポート作成 (データが増えて処理が遅くなった業務の改善)
高速アプリ・バッチ処理	上記をワンストップで高速に行う必要のあるシステム (ノンプログラミングでアプリケーションの開発が可能)

特にデータ分析では、データラングリング (Data Wrangling) と言われる準備作業のための性能が Python/R に比べ データインポートは3~13倍、ジョインは15~34倍、サーチ/ソートは86~580倍 速く、データ分析の8割を占めると言われる準備作業が大幅に短縮できます。

製品ラインナップ

- デスクトップタイプ Windows/macOS/Linux ※3
- サーバータイプ Linux サーバー ※4
 - シングルユーザ用 1人/1クライアントがサーバーの大きなリソースを占有する (巨大データ処理向けモデルもあります)
 - マルチユーザ用 複数人/複数クライアントがサーバーリソースを分割して使用する

※1: 実行時は搭載メモリ量で制限される

※2: 多くのデータサイエンティストが使用しているデータ分析ツール

※3: Ubuntuのみ

※4: Ubuntu/CentOS、使用可能リソース (メモリ量、コア数) でモデルが異なる

Esperic

<https://esperic.net/>



開発・販売・ソリューションサービス: 株式会社ユニネットワーク

〒110-0016
東京都台東区東1丁目38-9 イトーピア清洲橋通ビル 3F TEL 03-5816-2013 FAX 03-5816-6731
<https://uni-network.com>

UNINETWORK
ハートと技術をつなぐユニネットワーク